

あふれる愛情とユーモア
写真家「ボブ」の



Robert Capa, the 101st Year

誰
も
が
ボ
ブ
に
憧
れ
た

キロバート 101年目の



TOKYO FUJI ART MUSEUM
東京富士美術館

2015年4月4日[土]——5月10日[日]

午前10時～午後5時(午後4時30分受付終了) 休館日:月曜日(ただし、5月4日は開館。5月7日は休館) 大人800(700)円/大高生500(400)円/中小生200(100)円/未就学児無料
※新館常設展示室もご覧になれます ※()内は各種割引料金[20名以上の団体・65歳以上の方・当館メルマガ登録者ほか] ※土曜日は中小生無料 ※障がい児者、付添者1名は半額[証明書を
ご提示下さい] ※誕生日当日にご来館された方はご本人のみ無料[証明書をご提示下さい。休館日の場合は適用できません]

主催: 東京富士美術館 ホームページ: www.fujibi.or.jp 携帯電話サイト: www.fujibi.or.jp/mobile/ Facebook: www.facebook.com/fujibi ツール・ド・フランス 1939年 東京富士美術館蔵

キロバ101年目の

憧れが誰にも

Robert Capa, the 101st Year

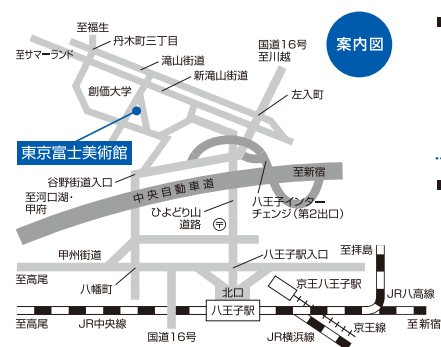
「戦争の世紀」と言われる20世紀前半にロバート・キャパ(1913-54)は5つの戦争を撮影しました。今日、「戦争写真家」として揺るぎない地位を確立し、報道写真の伝説と化したキャパですが、その生涯は愛した女性ゲルダ・タローとの死別や映画界での失意、写真家を続ける上での葛藤など、決して順風ではなく、むしろ挫折と生き急ぐような焦燥感にさいなまれていたとも言えます。

一方で、「ボブ」の愛称で親しまれたキャパの笑顔、話術、そしてなによりも写真が同時代の人びとを魅了したことも事実です。その理由は、キャパが戦争ではなく、戦渦を生きる人間にレンズを向け続けたからこそでもあります。

本展は、生誕101年を記念し、新たにキャパの人間性と作品に向き合う機会として「plus1(プラス1)」のコンセプトの下で企画された写真展です。キャパならではのユーモアと優しさ、生きる喜びと励まし、友人や恋人たちへの愛情が投影された作品に焦点を当てて紹介します。世に広く知られるはげしい戦闘場面ではなく、戦車の上で鼻をほじる男の子や軍服のまま編み物にそしむ女性兵士の姿からは、人びとに寄せるキャパの愛情が伝わってきます。

キャパの生誕から1世紀を超えた今、私たちは非人間的な動乱の中で、悲しみと情熱を胸に20世紀を人間らしく生きたひとりの等身大の男性として、ボブを振り返る機会に恵まれました。

本展は2014年に彼の生誕101年を記念して、東京富士美術館のコレクションを主体に朝日新聞社が企画・主催し、東京都写真美術館と九州芸文館で開催され反響を集めた同展の里帰り展として開催するものです。



ホームページ www.fujibi.or.jp 携帯電話サイト www.fujibi.or.jp/mobile/ Facebook www.facebook.com/fujibi

TOKYO FUJI ART MUSEUM
東京富士美術館

〒192-0016 東京都八王子市谷野町492-1
TEL: 042-691-4511

メールマガジンを配信致します。ご登録ください!



1 | 2
3



1. ロバート・キャパ
1951年
ルース・オーキン撮影
2. 防空壕へと急ぐ女性
スペイン、バルセロナ
1939年1月
3. ドイツ軍から
解放された街で
フランス、シャルトル
1944年8月

plus 1

みどころ



© TFAM

最期のカメラ

キャパが死の間際まで使用していたカメラ「Nikon s」(東京富士美術館所蔵)が特別出展されます。

ビンテージ・プリント

撮影直後に現像され、雑誌の原稿などに使用された貴重なプリントを展示します。

Robert Capa ロバート・キャパ 1913年、ハンガリーのブダペスト生まれ。本名はアンドレ・フリードマン。30年代から写真家として各地の戦争や人々の暮らしをカメラに収めた。36年頃から、唯一自ら結婚を望んだと伝えられる女性、ゲルダ・タローとともにロバート・キャパの名前で作品を発表する。グラフィック『LIFE』などの特派写真家としてヨーロッパ戦線を記録し、中でもノルマンディー上陸作戦(Dデイ)を撮影した作品は高く評価された。終戦間際には女優イングリッド・バーグマンと恋に落ちた。47年、アンリ・カルティエ＝ブレッソン、ジョージ・ロジャール、デビッド・シーモアらと写真家集団「マグナム・フォト」を設立。54年4月に初来日。翌月、第1次インドシナ戦争を撮影中に地雷に触れて死亡した。55年、その業績を記念してロバート・キャパ・ゴールドメダル賞が設立され、以後毎年優れたフォトジャーナリストに授与されている。

同時開催

【常設展示】

西洋絵画 ルネサンスから20世紀まで 常設展示室 1~6

【写真コレクション特集】

ケルテスとキャパの愛郷ハンガリー 常設展示室 7~8

割引券

会期中1枚につき10名様まで有効
このチラシをご提示ください

大人: 800円→700円 大学・高校生: 500円→400円
中学・小学生: 200円→100円 ※全て税込